

学校名 上尾市立太平中学校
所在地 上尾市小敷谷2-3
電話 048-725-2026

1 本校の概要

「よき社会人を育てる 『凡事徹底』～当たり前のことが当たり前に見える生徒～」を学校教育目標とし、「①学力をつける学校 ②人との関わりを大切にする学校 ③安心・安全できれいな学校」を目指す学校像としている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書習慣の確立と読書に親しむ態度の育成
- ・学校図書館の環境整備
- ・図書委員会活動の充実と様々な取組

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

本校では、毎日8:20～8:30までを朝読書の時間とし、全校一斉に読書を行っている。図書委員はこの時間にクラス前方で読書を行い、読書していない生徒への声かけや、読書している人数を定期的に確認している。

イ 図書委員会活動

本校では、通常の貸出返却の仕事とは別に、委員会の生徒を以下のように組織している。

- ・**企画部** イベントの企画立案や、その提案。
- ・**管理部** 蔵書の整理や図書室内の環境整理。
未返却者のリストアップと通知。
- ・**広報部** 放送の実施や新聞の作成など。

また、委員会として目指す貸出目標数を明確化したことで、各部が目標達成のため、様々な取組を行っている。

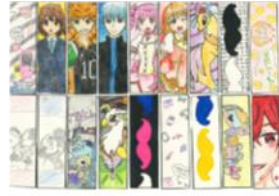
<環境整備に関わる取組>

- ①季節に合わせて図書室内を装飾したり、カーテンや本棚を設置したりして環境を整備した。
- ②返却BOXを学年フロアと、図書室内に設置し、人気のある図書が何度も読まれるようにした。

<貸出数を増やすための主な取組>

- ①朝読書時間の取組。(実践の概要のア)
- ②毎月の学級・学年ごとの貸出数と多読者一覧をまとめ、ホワイトボードに記入して掲示した。
- ③『しおりキャンペーン』
美術部が作成したイラストや応募で集まったイラストを葉にし、利用者にプレゼントした。
- ④11月を読書月間に設定し、『クラス対抗読書マラソン』を実施した。
- ⑤昨年度から、2週間2冊まで貸出可とし、利用方法を一部改善した。
- ⑥月替わり「委員のオススメ本」を配架したりポップ作成をしたりした。

③ しおりイラスト



②多読者一覧と貸出数



⑥ オススメ本の配架



環境整備② (返却 BOX)



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 多くの生徒が朝読書に取り組めた。
- イ 委員会活動の取組の幅が広がった。
- ウ 図書館の利用者が大きく増加した。

年間貸出冊数の変化

- ・H27 422冊
- ・**H28 976冊** (取組開始) 目標 1000冊
- ・**H29 1942冊** (※12月末) 目標 1500冊

(2) 課題

- ア 恒常的な利用者をさらに増やすこと。
- イ 授業で活用しやすい図書館への改善と工夫。
- ウ 委員会活動の新たな取組の企画と実践。

(3) おわりに

学校全体として朝読書を活かした取組の実施や、図書委員会での新しい取組を経て、生徒の読書活動を広げ、貸出数や利用者を増やしていきたい。